



広報

よしみ YOSHIMI

Public relations

2023
3
No. 660



吉見町子ども議会議員と吉見町長との懇談会

令和5年1月29日(日)



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、広報よしみで掲載している事業等は、中止・延期の可能性があります。最新の情報は、町ホームページや担当課、施設等でご確認ください。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

おもな内容 Contents

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ	2
吉見町町制施行 50 周年記念 吉見町子ども議会	3
吉見町地域おこし協力隊	4
実行委員会主催 町制施行 50 周年記念事業	5
くらしの情報	6
町政ニュース	13
まちの話題	13
県道東松山鴻巣線の 4 車線化事業が着々と進んでいます	17

生涯学習だより	18
よしみ GK 作戦	20
みんなの伝言板	22
いきいき健康	24
良味食育コーナー	26

広報よしみの記事に関するお問い合わせ

電話 0493-54-1511 (代表電話) または記載の電話番号

FAX 0493-54-4200

メール 次の二次元コードを読み取り



吉見町誕生 50 周年の記念の年を一緒に盛り上げましょう！！

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

吉見町新型コロナウイルスワクチン接種対策チーム TEL 53-4190

新型コロナワクチン接種について

ワクチン接種に関する情報は、令和5年2月15日時点の内容です。国の方針に基づき、変更する場合があります。

新型コロナワクチンの特例臨時接種実施期間

令和5年3月31日(金)まで

現在、国が定めた新型コロナワクチンの特例臨時接種実施期間は令和5年3月31日(金)までとなっています。接種を希望される方はお早目の接種をご検討ください。なお、令和5年4月1日以降のワクチン接種については、国から具体的な方針が示され次第、広報よしみや町ホームページなどでお知らせします。

現在実施しているワクチン接種について

対象年齢	種類	接種方法	予約方法
生後6か月～4歳	乳幼児接種	1回目から3週間後に2回目、 2回目から8週間後以降に3回目(3回で1セット)	予約受付は終了※注釈
5歳～11歳	小児接種	1回目から3週間後に2回目(2回で1セット) 2回目から5か月後以降に追加接種1回	WEB・電話・窓口
12歳以上	初回接種	1回目から3週間後に2回目(2回で1セット) ※従来型ワクチンを使用	電話・窓口
	オミクロン株対応ワクチン接種	初回接種を完了した方で、 前回の接種から3か月後以降に1回接種 ※接種回数にかかわらず、1人につき1回	WEB・電話・窓口

※注釈 実施期間内に3回目までの接種を完了できないため、予約受付を終了しました。

予約方法について

(1) WEB予約

24時間受付可能

推奨

予約サイトから、スマートフォン・パソコン等で予約する



(2) 電話予約

午前9時～午後6時
(土日・祝日を除く)

ワクチン接種予約受付専用
0493-53-5100
※おかけ間違いにご注意ください。

(3) 窓口予約

午前9時～午後5時
(土日・祝日を除く)

吉見町保健センターに、
送付物一式を持参し、
お越しください。



▲埼玉県
ワクチン
接種センター

接種会場について

接種形態	会場名	使用するワクチン
乳幼児接種会場	たばた小児科	ファイザー社製乳幼児用ワクチン
小児接種会場	たばた小児科	ファイザー社製小児用ワクチン
個別接種会場 (12歳以上の方)	白井医院、たばた小児科、森田クリニック、 東松山医師会病院(東松山市)	ファイザー社製オミクロン株 対応2価ワクチン(起源/BA.4-5)
集団接種会場 (12歳以上の方)	予約の状況を踏まえ、吉見町民会館(フレサよしみ)は、 令和5年1月28日(土)をもって終了しました。	

「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」受付終了について

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金コールセンター TEL 0120-221-276

受付期間 月～金：午前8時30分～午後8時/土日祝：午前8時30分～午後5時15分)

労働者・事業主の方への新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金は、令和4年度末をもって終了する予定です。申請期限を過ぎますと受付できませんのでご注意ください。詳しくは厚生労働省ホームページでご確認ください。(右記二次元コードを読み取り)



吉見町町制施行50周年記念 吉見町子ども議会

吉見町子ども議会

令和4年10月29日(土)、吉見町町制施行50周年記念として吉見町子ども議会を開催しました。小学生12人と中学生6人の計18人の子ども議会議員が、実際の議会と同様に議場で一般質問を行いました。



▲子ども議会議員のみなさん

吉見町子ども議会議員と吉見町長との懇談会

1月29日(日)、吉見町役場で次世代を担う子どもたちの声を今後のまちづくりに生かすため、子ども議会議員と町長との懇談会を開催しました。



▲懇談会の様子

町の災害対策や子育て支援対策、商業施設の建設、農業への支援、街灯や道路などの環境整備、ごみなどの環境問題への対策等、さまざまな質問が寄せられました。



▲子ども議会議員の一般質問の様子

懇談会では、子ども議会を体験しての感想や、一般質問に関する意見交換が行われました。また、代理出席の小中学生も、積極的に本人の考えやクラスの意見を述べていました。



▲懇談会の様子

吉見町子ども議会を経験した感想



◆岡崎有咲議長

議長という責任ある役割に不安を感じていましたが、丁寧にご指導いただき無事終わることができました。議会はどのように行われているのか知ることができ、学校の代表としてみんなの意見や要望を質問する機会を頂き、ありがとうございました。



◆榎木蒼大議員

議会に入る前はすごく緊張していましたが、議事が終わった後はとても貴重な時間になりました。吉見町のことをさらに知れたな、と思いました。そして自分の質問に対してとても詳しく答えてくださり、とても感謝しています。



◆前田ゆか議員

私は、この子ども議会で吉見町について考えるきっかけができました。今の吉見町の状況で私たちにできることは何かわかりました。ありがとうございました。

吉見町地域おこし協力隊



コンパミ
吉見町協力隊

吉見町地域おこし協力隊とは

「地域おこし協力隊」は国の制度です。地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。

隊員は各自治体の委嘱を受け、任期は概ね1年以上、3年未満です。地域おこし協力隊員として移住する理由はさまざまですが、地域への思いを原動力に全国各地で隊員が活動しています。吉見町では、令和4年4月に初めての協力隊を委嘱しました。

吉見町地域おこし協力隊 1年を振り返って



◆協力隊員プロフィール
○氏名/中村絢 (なかむらあや)
○出身/静岡県
○自己紹介/美術大学でアートを学び、現在は都内でフリーランスのスタイリストとして映画やドラマの撮影現場で仕事をしています。移住、農業、地域活動などに興味があり、ダブルワーク&二拠点生活で吉見町の宿泊体験や情報発信を行っています。



◆協力隊員プロフィール
○氏名/宮堂友佑 (みやどうゆうすけ)
○出身/和歌山県
○自己紹介/23年間育った和歌山を飛び出し、鴻巣市に住みながら、都内で仕事をしていました。趣味はバスケットボールです。全国大会にも4度出場したバスケットで鍛えた体力、へこたれない精神力をフル活用して地域おこし協力隊に挑戦中です。

1年間活動してきて感じたことは？

4月から吉見町と東京を行き来する生活が始まり、この1年はペースを掴む始まりの年だったと思います。「東京の仕事との兼ね合い」「ご近所さんとの交流」「野菜を植える時期が決まっていること」この3つが二拠点生活する際に学んだ軸となることだと感じています。

1年間で、やってきたことは？

5月にお借りした畑の一角で夏野菜(トマト、なす、ピーマン)を植え、7月頃から収穫できるようになり、県外の友人達が吉見に遊びに来た時に収穫や食事ができました。初めての地植え栽培で、ダブルワークの都合上、途中の水やりなどはお借りした地域の方に大変お世話になりました。採れたて野菜のおいしさ、太陽の味を実感しました。

1年間のイチオシ活動は？

宿泊体験で吉見町の魅力や、二拠点生活の体験談を伝えてきました。また、味噌づくり体験をした後、4日間の味噌作り取材し情報発信しました。

これからの目標

吉見町に住んでいる方と吉見町に訪れる方が交流できるような、憩いの場所、お茶場、縁側のような場所を作って、吉見町で育てた季節の野菜と吉見町での生活を、たくさん伝えていきたいと考えています。

1年間活動してきて感じたことは？

吉見町に来て、もう1年が経とうとしています。最初はわからないことだらけで、何をしようか、何から手を付けていけばいいのかと戸惑っていました。「吉見町の農家さんとの出会い」「町の方々とのおふれあい」など、サラリーマン時代では経験できないことばかりにワクワクしてばかりです。

1年間で、やってきたことは？

ニンニクの植え付けから収穫までを経験しました。吉見町には「埼玉県に1台しかないニンニクの植付機」があります。そして何より「吉見町を良くしたいと熱い気持ちを持った農家さん」がたくさんいます！これからは、より一層吉見町の良さを発信できるように農業に携わりたいと思います！

1年間のイチオシ活動は？

吉見町のおいしい野菜を広めたいと考え、代理営業を行いました！吉見町産の野菜を湯楽の里(熊谷店)で販売しています。

これからの目標

吉見町産野菜の販路拡大と6次産業発展に取り組めます。苺やニンニク、お米、さつまいもなど、チャンスだらけの作物が吉見町にはあります！課題はたくさんありますが、挑戦を続け、吉見町発展の架け橋になれたらと考えています。

農作業の手伝いがほしいときは、協力させてください！たくさんの方の農家さんにお会いしたいです！今後とも宮堂をよろしく願いいたします！

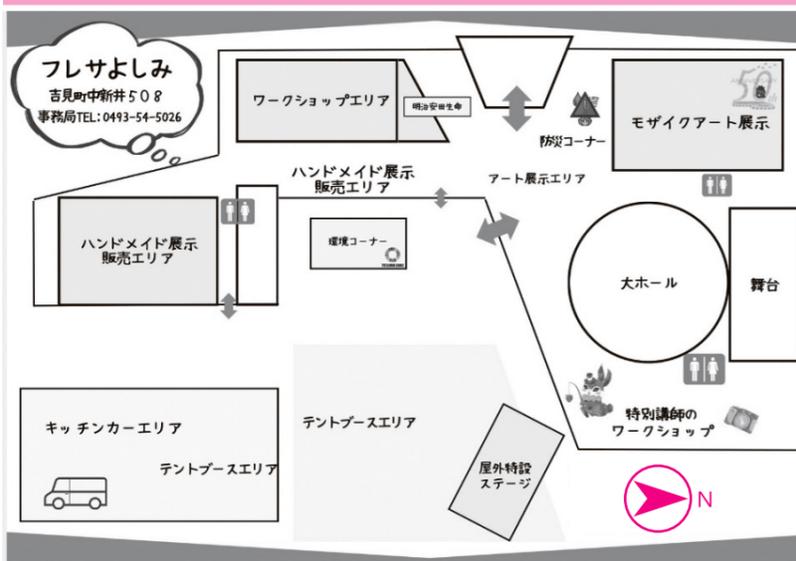


実行委員会主催 町制施行50周年記念事業

YOSHIMIRAI いちごまつり ~苺一会~

3月18日(土)
午前10時~午後3時

時間	屋外特設ステージプログラム
10:00	開会、和太鼓演奏
11:00	苺早食いグランプリ
11:30	ファッションショー
13:00	Y-1グランプリ
14:00	苺早食いグランプリ
15:00	閉会



キッチンカーによるフード販売

◆内容/キッチンカーやテントフードで、吉見産食材(苺、米、野菜等)を使った特別メニューを販売します。



特別講師によるワークショップ

◆内容/イラスト・写真撮影について
○特別講師
絵子猫氏(イラストレーター)
大畑陽子氏(フォトグラファー)

ハンドメイド作家によるワークショップ

◆ワークショップ/苺をテーマにした、ミニ畳、ヘアアクセサリ、オーナメント、皿作り体験などに、当日参加できます。
◆展示・販売/ハンドメイド作家による苺をテーマにした作品

ハンドメイド作家による作品展示

◆内容/ハンドメイド作家による苺をテーマにした作品を展示します。作品は、購入も可能です。

Yoshimira アーティストによる作品展示

◆アート展示/吉見町を応援してくれるアーティストのさまざまな作品を展示します。

環境コーナー

◆SDGs BtoB 7秒チャレンジ/空のペットボトルを7秒以内に分別すると景品ゲット

苺早食いグランプリ

◆場所/屋外特設ステージ
◆時間/午前11時、午後2時(2部開催)
◆開催部門/1部につき次の4部門を開催
未就学児含む小学校4年生以下(3人)
小学校5年生以上中学校3年生以下(3人)
大人女性・男性(各5人)
◆申込み/当日、会場で申込用紙に記入し提出
応募多数の場合は開始前に抽選するため、会場付近でお待ちください。

Y-1 グランプリ(お笑いステージ)

◆時間/午後1時~2時
◆場所/屋外特設ステージ
◆特別ゲスト/おいなりさん

防災コーナー

◆イツモ防災スタンプラリー/防災プログラムを体験し、スタンプを集めて景品ゲット



実行委員会
公式Instagram

町ホームページ



令和5年3月31日に

みずほ銀行窓口における吉見町公金の納付書取扱い終了について

税務会計課会計係 TEL 54-2566

みずほ銀行において、吉見町が発行する、各種税金、保険料、使用料その他公金にかかる納付書の取扱いが令和5年3月31日をもって終了します。

お手持ちの納付書の裏面等に納付場所として、みずほ銀行と記載されている場合でも、令和5年4月1日からは、納付できませんのでご注意ください。

子育て支援課からのお願い こども医療費の支給申請はお早めに

子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

町では、子どもにかかる保険適用分の医療費（自己負担額）を助成しています。支給申請には時効がありますので、お早めに申請してください。

- ◆申請期限
医療費を医療機関などに支払った日の翌日から5年間
○申請受付/診察月の翌月に受付開始
◆高額療養費（自己負担額が21,000円以上）などの療養費の場合
2年以内に加入している健康保険組合へ請求した上で、上記申請期間内に町へ申請してください。

医療費助成にかかわる費用は、皆さんの税金でまかなわれています。医療費が高くなる時間外や休日の受診はできるだけ避け、病院のかけもち(重複受診)はやめましょう。また、一人ひとりが日々の体調管理を心がけましょう。

変更届

- 次に該当する場合、変更届を提出してください。
◆子どもの健康保険証に変更があったとき
◆受給者および子どもの住所、氏名に変更があったとき
◆受給者の振込先口座に変更があったとき
◆その他、受給資格内容に変更があったとき

消滅届

- 次の場合は受給資格を失います。速やかに受給資格証を返還し、消滅届を提出してください。
◆本町から転出したとき
◆生活保護を受けることになったとき
◆重度心身障害者医療費を受けることになったとき
◆その他、子どもを監護しなくなったときなど

LINEで利用できるようになりました パパ・ママ応援ショップ優待カード

子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

- ◆パパ・ママ応援ショップ優待カードとは
18歳までのお子さんまたは妊娠中の方がいる世帯の方が、このカードを協賛店で提示すると割引などのサービスを受けることができます。
◆スマートフォンをお持ちの方
埼玉県LINE公式アカウント(アカウント名:埼玉県庁)を「友だち追加」することで利用できます。有効期限の切り替え手続きが不要ですので、ぜひLINE版をご利用ください。
◆紙のカードを希望する方/次の場所で配布します。
受け取る際は、対象のお子さんの年齢がわかるもの(お子さんの健康保険証や母子手帳等)の原本を必ず提示してください。
○子育て支援課(2階10番窓口)
○保健センター
○子育て支援センター(よしみけやき保育所内)

- ◆対象/18歳に達して次の3月31日を迎えるまでのお子さん(県内在住、在園、在学のいずれか)がいる世帯の方、または妊娠中の方がいる世帯の方(対象となるお子さんの祖父母は、別居していても利用可能)
◆「ポケットブックまいたま」(パパ・ママ応援ショップサブアプリ)
LINEへの機能統合により、令和5年3月26日をもってサービスを終了します。
◆詳細/最新の県内協賛店舗の情報やLINE版の利用方法等は、埼玉県ホームページをご確認ください。



埼玉県ホームページ

安心して職場に復帰 よしみけやき保育所育児休業明け入所予約について

子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

- よしみけやき保育所では、育児休業明けにスムーズに復職できるように、お子さんの入所予約をすることができます。復職予定の方は、ご相談ください。
◆申込条件/次のすべてを満たす方
○令和5年4月1日現在、お子さんの年齢が0歳
○お子さんと保護者の住民登録が吉見町にあり、現に居住している
○保護者が育児休業法等の法律に基づく育児休業を1年以上取得し、令和5年5月~令和6年3月に育児休業から復職予定(休業前と同じ勤務先に復職)

- ◆申請書/3月6日(月)から子育て支援課(2階10番窓口)で配布
◆申請受付期間/3月13日(月)~4月10日(月)に子育て支援課に提出
◆備考
○受入予定数を超える申込みがあった場合は、対応できない場合があります。
○お子さんの障がい等で配慮が必要な場合は、事前にご相談ください。

吉見町ファミリーサポート会員と遊ぼう

吉見町ファミリーサポートセンター会員交流会 子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

子育て中の皆さんと吉見町のサポート会員が触れ合うことができる交流会を開催します。
お子さんのお世話をするサポート会員といっしょに遊ばしましょう!

- ◆ファミリーサポートとは/育児の援助を受けたい方(利用会員)と、育児の援助をしたい方(サポート会員)が会員となり、育児について相互に助け合う会員組織の有償ボランティアです。
◆日時/3月6日(月) 午前10時受付開始
午前10時15分~11時15分
◆場所/吉見町子育て支援センター
◆参加費/無料

- ◆対象/次のいずれかに該当する保護者の方と、そのお子さん(未就学児のみ)
○ファミリーサポートをいつも利用している方
○登録はしているけれどまだ利用をしたことがない方
○これから登録利用を考えている方
○利用をしたいけど手続きがよくわからない方
○サポート会員との交流を深めたい方
◆申込み/3月1日(水)までに緊急サポートセンター埼玉に連絡(定員に達し次第受付終了)
○電話/TEL 048-297-2903
午前7時~午後8時(土日祝日も受付可能)
○メール/byoujihoiku@oboe.ocn.ne.jp

共同使用の農業水利施設の電気代を支援します

吉見町土地改良施設緊急支援事業補助金 産業振興課農政係 TEL 63-5015

- 揚水機、取水堰などの共同で用水を使用する農業水利施設の電気料金高騰に伴い、水利組合や維持管理組合等が負担している電気代の高騰分を支援します。
◆対象団体/共同で農業用水を利用・管理している農業水利組織(土地改良法により設立された土地改良区を除く)
◆対象経費/令和4年4月から9月までに使用した電気料金と令和3年4月から9月までに使用した電気料金の差額高騰分(10円未満切捨て)

- ◆提出書類/①は産業振興課窓口または町ホームページで入手
①交付申請書兼請求書
②使用した期間がわかる書類
③支払日および支払額を確認できる書類
④通帳の写し
◆提出先/産業振興課(2階8番窓口)
◆申請期限/3月22日(水)

募集します フレサよしみサポーター

生涯学習課町民会館係 TEL 53-1331

フレサよしみサポーターは、フレサ自主事業開催時に来館者が快適に過ごせるよう、ホールスタッフとして公演をスムーズに進行させるための大変重要な役割を担っています。来館者のみなさんと接する笑顔の素敵なボランティア「サポーター委員」を募集します。
◆活動内容/主に土日の日中、夜間の場合もあります。フレサ自主事業当日の運営スタッフ(チケット確認、お客様の誘導、喫茶室の運営など)、館内外の美化サポート ほか

- ◆募集人数/15人程度
◆応募条件/20歳以上の方
◆応募用紙/町民会館窓口または町ホームページで入手
◆募集期間/3月26日(日)まで
◆応募方法/次のいずれかで応募用紙を提出
○郵送/〒355-0119 吉見町大字中新井508
吉見町教育委員会生涯学習課町民会館係 宛
○持参/町民会館窓口
※休館日を除く午前8時30分~午後5時
○FAX/0493-54-8733

身につけよう！ 手話について紹介します

長寿福祉課福祉係 TEL 63-5012

手話とは

ろう者（難聴者）は、手話または筆談、口話（口の動きを読み取る）などで聞こえる人とやりとりしますが、細かなことが伝わりづらく、誤解が生じることもあります。
「筆談すれば良い」ではなく、簡単な言葉から手話を学んでみましょう。

吉見町手話言語条例準備委員会

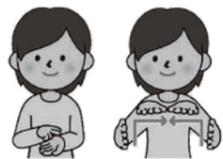
（仮称）吉見町手話言語条例の制定に向けて、意見交換を行っています。当事者だけでなく、一般の方や意見のある方も、ぜひご参加ください。

- 日時／3月22日(水) 午後3時～
会場／吉見町役場 3階中会議室
対象／町内在住の方（申込不要）

手話コーナー

病院

右手人差し指と中指を、左手首の内側にあてます。そして、両手で四角い建物の形を描きます。



会社



伸ばした両手の人差し指と中指を頭の横で交互に前後に振ります。

手伝う



立てた左手親指の背を、右手のひらで前に押し出すように2回たたきます。

パブリックコメント

条例の制定および計画の策定にあたり、町民の皆さんから意見を募集します

町民の皆さんの意見を反映するパブリックコメントとは

吉見町の重要な計画や条例を案の段階で公表し、それに対して皆さんから提出された意見を考慮しながら、最終的な町的意思決定を行う制度です。今後、計画や条例に皆さんからの意見を反映するため、どうぞご意見をお寄せください。



（仮称）吉見町手話言語条例（案）

長寿福祉課福祉係 TEL 63-5012 / FAX 54-4970 / メール y-9014@town.yoshimi.saitama.jp

この条例は、手話に対する理解の促進および手話の普及ならびに手話を使いやすい環境の整備に関し基本理念を定め、町の責務および町民等の役割を明らかにするとともに、手話に関する施策を推進するための基本的事項を定めることにより、全ての町民が共に生きる地域社会の実現に寄与することを目的としています。

- 募集期間／2月24日(金)～3月15日(水)
閲覧場所／長寿福祉課、町ホームページ
閲覧資料／（仮称）吉見町手話言語条例（案）
意見を提出できる方／町内在住の方
意見記入用紙／長寿福祉課福祉係（1階4番窓口）または町ホームページから入手

史跡吉見百穴保存活用計画（案）

生涯学習課文化財係 TEL 54-9111 / FAX 54-9120 / メール y-9036@town.yoshimi.saitama.jp

国指定史跡である吉見百穴は、町を代表する貴重な文化財であり、地域に愛され、町の誇りとなる史跡として整備し、活用を図っていく必要があります。そのため、吉見百穴を後世へ継承し、適切に保存活用していくことを目的として、管理・活用・整備等の基本方針を定める計画の策定を進めています。

- 募集期間／3月3日(金)～3月15日(水)
閲覧場所／埋蔵文化財センター、町ホームページ
閲覧資料／史跡吉見百穴保存活用計画（案）
意見を提出できる方／町内在住の方
意見記入用紙／埋蔵文化財センターまたは町ホームページから入手

意見の提出方法

記入した意見書は、次の①～④いずれかの方法で担当係に提出してください。電話など、口頭でのご意見はお受けできません。ご了承ください。

- ①電子メール、②FAX、③持参
④郵送／右記の宛先に郵送（募集期間中の消印有効）
※郵送時における紛失等の責任は負いません。

- （仮称）吉見町手話言語条例（案）
〒355-0192 吉見町大字下細谷 411
長寿福祉課福祉係 宛
○史跡吉見百穴保存活用計画（案）
〒355-0155 吉見町大字北吉見 321
埋蔵文化財センター 生涯学習課文化財係 宛

申請期限が迫っています 戦没者等のご遺族に特別弔慰金を支給します

長寿福祉課福祉係 TEL 63-5012

戦後75周年にあたり、改めて今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等（軍人、軍属および準軍属）の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金を支給します。

- 対象者／令和2年4月1日において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位の戦没者等の死亡当時ご遺族の方お一人
①令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
②戦没者等の子

- ③戦没者等の1.父母、2.孫、3.祖父母、4.兄弟姉妹（戦没者等の死亡当時、生計関係を有している等の要件により順位が替わります。）
④上記①から③以外の戦没者等の三親等内の親族（おい、めい等）で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方
支給内容／額面25万円、5年償還の記名国債
申請期間／3月31日まで
申請窓口／長寿福祉課福祉係（1階4番窓口）
弔慰金の詳細／厚生労働省のホームページ
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137645_00003.html

3月から受付を開始します インターネット申請

総合政策課情報政策係 TEL 54-1516

みなさんが申請しやすい環境づくりとして、以下の申請は3月からインターネット申請の受付を開始します。今後は申請対象の拡大も含めて取り組んでいきます。

- インターネット申請業務
○水道の開閉栓届／水生活課管理係
○犬の死亡届／環境課環境衛生係



- 申請可能時間／24時間365日申請可能
※申請が業務時間外（平日午後5時以降および祝日）の場合は、翌営業日以降に担当から改めて連絡します。
申請方法／埼玉県電子申請システムから
https://s-kantan.jp/town-yoshimi-saitama-u/offer/offerList_initDisplay.action

ご注意ください 水道に関する届出が必要な場合

水生活課管理係 TEL 54-1545 FAX 54-5147

こんなときは届出を

- 下記に該当する場合には届出が必要です。3営業日前までに水生活課に届け出てください。インターネットやFAXでも受け付けています。
水道を新たに使用するとき
使用者や所有者が変わるとき
引っ越しや長期間留守にするなど、水道を使用しなくなる時

無届工事をしていませんか？

家屋の増改築や建て替えなどで水道を改造するときや家屋を解体して水道を廃止する場合は、条例の規定により、事前に水生活課への届出が必要です。水生活課では、水質等の安全性を確保するため、使用材料や工事方法について審査および検査を行っています。
また、届出や工事は、お客さまに代わり吉見町指定給水装置工事事業者（適切に給水装置工事を行うことができる吉見町が認めた工事事業者）が行います。給水装置工事が必要となった場合は、必ず指定給水装置工事事業者へ依頼してください。

ご利用ください **マイナンバーカードの臨時窓口**

町民健康課町民係 TEL 63-5010

平日の業務時間内に、マイナンバーカードの手続きをすることが困難な方を対象に、平日夜間・休日の臨時窓口を開設します。ぜひこの機会にご利用ください。

◆平日夜間窓口開設日

3月9日(木)
午後5時15分～午後7時

◆休日窓口開設日

3月26日(日)
午前8時30分～正午

- ◆臨時窓口での取り扱い業務
 - マイナンバーカードの受取り
 - ※事前に申請し、案内を受取り済みの方のみ
 - 電子証明書の有効期限に伴う更新手続き
 - マイナンバーカード申込み申請書の発行
- ◆臨時窓口でのマイナンバーカードの受取について
 - マイナンバーカードを申請された方には町民健康課から交付について案内書（ハガキまたは通知）を送付しています。なお、来庁される際は、案内書に記載された書類を必ずお持ちください。
 - ※臨時窓口では、上記以外の手続きはできません。
 - ※当日は大変混み合うことが予想されます。可能な方は、平日に手続きをお願いします。
 - ※臨時窓口では、マイナンバーカードの申請サポート（無料の写真撮影など）は行いません。

税務署からのお知らせ **インボイス制度説明会**

東松山税務署 法人課税第一部門 TEL 22-0992

- ◆内容／令和5年10月から開始する消費税のインボイス制度の概要、消費税の基本的な仕組みの説明
- ◆3月3日(金) 午前10時30分～正午
 - 場所／東松山法人会 会議室
 - 定員／20人
- ◆3月16日(木) 午前10時30分～正午
 - 場所／東松山市民文化センター 第一会議室
 - 定員／40人

- ◆対象／事業者の方
- ◆申込み／電話による事前登録制（申込順）
- ◆詳細／右記二次元コードからご確認ください。
- ◆その他
 - 来場する際は、**公共交通機関をご利用ください。**



花で彩り、明るくきれいな町にしましょう 草花の無料配付を行います！

ひばり 吉見町コミュニティづくり推進協議会事務局（自治財政課自治振興係）TEL 54-1513 FAX 54-5147 〒355-0192 吉見町大字下細谷 411

- ◆配付日／3月16日(木) 午前9時～10時
- ◆配付場所／B&G 海洋センタープール前
- ◆配付品種／マリーゴールド
- ◆申込方法／申込書を自治財政課自治振興係（役場3階11番窓口）または町ホームページにて入手し、必要事項をご記入のうえ、直接提出、FAX、郵送のいずれかでお申し込みください。

- ◆申込期限／3月10日(金)まで
- ◆申込資格／次のすべてに該当する団体(グループ)
 - ①町内に所在する団体（グループ）
 - ②公共的な場所（集会所・公園等）、または不特定多数の人が観賞できる場所（歩道脇等）へ植栽できること。
 - ③年間を通じて花の維持・管理・活動報告（植栽の様子の写真等）ができること。
 - ④植栽場所については、事前に場所の所有者等へ了解を得られること。
- ◆その他／苗の植込みにおいては、新型コロナウイルス感染予防対策をお願いします。

こんなときは、国民年金の届出が必要です

町民健康課保険年金係 TEL 63-5011

20歳から60歳までの40年間は、公的年金への加入が義務付けられています。就職や退職などで被保険者の種別が変わったときには、その都度届出が必要です。届出を忘れると、将来受け取る年金額が少なくなるだけではなく、年金を受け取れなくなる場合もありますので、ご注意ください。

◆加入の種別

種別	対象
第1号被保険者	自営業・学生・アルバイトなど
第2号被保険者	会社員・公務員
第3号被保険者	第2号被保険者に扶養されている配偶者

◆届出が必要な場合

こんなとき	種別	届出先	必要なもの
20歳になったとき (第2号加入の方を除く)	第1号に加入 第3号に加入	手続不要 配偶者の勤務先	年金機構が基礎年金番号通知書や納付書を送付 勤務先にご確認ください
退職したとき	第2号↓第1号	役場	○マイナンバーの分かるもの または基礎年金番号が分かるもの ○離職日が分かる書類（資格喪失連絡票、離職票等）
第2号被保険者である配偶者の扶養でなくなったとき ○扶養の配偶者がいる第2号被保険者が退職した ○収入が増えて扶養から外れた ○離婚、死別など	第3号↓第1号	役場	○マイナンバーの分かるもの または基礎年金番号が分かるもの ○扶養でなくなったことが分かる書類（資格喪失連絡票など）
第2号被保険者である配偶者の扶養になったとき	第3号に変更	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先にご確認ください
就職したとき	第2号に変更	勤務先	ご自身の勤務先にご確認ください

『ねんきん定期便』が届いた方へ

国民年金および厚生年金保険加入者の方へ、毎年1回、誕生月に日本年金機構からねんきん定期便をお届けしています。受け取られた際は、ねんきん定期便に記載されている年金加入記録の内容を十分にご確認ください。

- ◆35歳、45歳、59歳の方
「封書」のねんきん定期便が届きます。年金加入記録に「もれ」や「誤り」がある場合は、同封の「年金加入記録 回答票」に必要事項を記入し、同封の返信用封筒で返送してください。または、お近くの年金事務所に直接提出してください。

桜まつり

国指定史跡 吉見百穴

産業振興課商工観光係 Tel 54-5027

観覧

- ◆観覧時間／午前8時30分～午後5時
(入園は午後4時30分まで)
- ◆観覧料／大人：300円、小学生：200円
小学生未満：無料

市野川土手ライトアップ

3月25日(土)
～ 4月9日(日)
午後5時～9時

イベント

4月1日(土) **当日は入場無料**
午前10時～午後3時

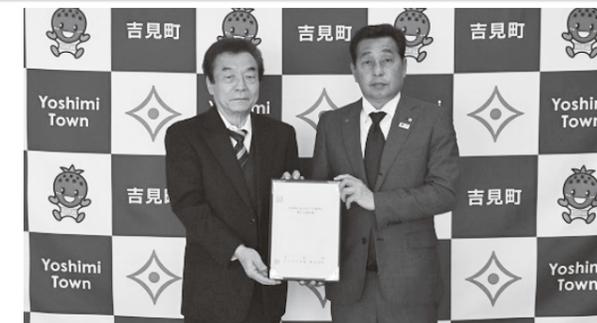
- ◆吉見町物産展
- ◆吉見町認定農業者朝市(昼ごろまで)
- ◆ポン菓子配布(昼ごろまで) ほか

町政ニュース

ロイヤル交通株式会社と 災害に関する協定を締結しました

1月20日(金)、吉見町役場でロイヤル交通株式会社(鴻巣市)と吉見町との間で、「災害時におけるバス利用に関する協定」の調印式が行われました。

この協定により、災害時に広域避難所など、安全な場所への避難者の輸送および避難者を保護するための施設としてバスを活用することが可能となり、より円滑かつ迅速な被災住民の救援体制の構築が図られます。



まちの話題

Town Topics

開催しました よしみ歴史探検隊

令和4年10月29日(土) 第4回 石包丁づくり体験と古代米収穫

弥生時代の穂摘み道具である「石包丁づくり」に挑戦しました。自分で作った石包丁を手に、古代の稲刈りに思いをはせながらの収穫体験となりました。

◆参加者の感想

- 念願の石包丁づくりができて本当に楽しかった。
- 稲刈りと石包丁づくりは大変だったけど、とても貴重な体験ができてよかった。



令和4年11月26日(土) 第5回 古代米の脱穀と火起こし体験、吉見百穴の見学会

稲刈りをした古代米を、千歯こき・足踏み脱穀機・唐箕(とうみ)など昔の道具を使いながら脱穀しました。また、古代さながらのまいぎり式火起こし体験と吉見百穴の見学会を行いました。

◆参加者の感想

- 千歯こきを使っている古代米の脱穀はすごく楽しかった。
- 少し疲れたけど、実際に火を起こすことができたのでとてもうれしかった。



開催しました ニュースポーツ教室～ボッチャ体験会～

2月5日(日)、町民体育館で東京パラリンピックで脚光を浴びた「ボッチャ」の体験会を実施しました。

当日は、42人が参加し、吉見町スポーツ推進委員指導のもと、ルール説明を受け、チームごとに練習、試合を体験しました。



吉見町内で初めて開催されました 小学生対象の救命入門コース

1月29日(日)、比企広域消防本部吉見分署が東第二小学校体育館で救命入門コースを開催しました。当日は、吉見パワースターズ（スポ少野球）の子どもたちとコーチ・保護者の皆さんが講習を受講しました。

講習ではまず、吉見消防団が作成した、倒れている人を発見した場合の対処方法がわかるスライドショーを視聴しました。そして、心臓に見立てた模型で胸骨圧迫の方法を学びました。

その後、救命入門コースの内容に加えて、応急担架の作成や骨折時の固定方法なども学びました。その間、コーチや保護者も、吉見分署職員の指導で救命入門コースを受講しました。

最後のまとめとして、子どもたちとコーチ・保護者で協力して倒れた人の応急処置と通報をする、実践的な練習を行いました。

この講習を受講した子どもたち全員に、吉見消防団が作成した「ジュニア救命隊」認定バッジを授与しました。さらに、小学4年生以上の子どもたちには、後日比企広域消防本部から参加証が交付されました。

今回の講習では、女性消防団員が講師として活躍していました。消防団活動に興味のある方は、吉見分署までご連絡ください。

応急手当について

- ◆胸骨圧迫、AEDの使い方
比企広域消防本部ホームページでご確認ください。
(右記二次元コードを読み取り)



▲スライドショー



▲胸骨圧迫



▲保護者と協力して応急手当

救命講習の受講を希望する団体は、吉見分署にご連絡ください

- ◆対象／町内の団体
- ◆申込み・お問い合わせ／吉見分署 (Tel 54-1558)
- ◆確認事項／申込みの際、①開催希望日、②開催場所の用意の有無、③参加人数をお伝えください。

- ◆講習内容／内容は電話でご相談ください。
(例) 救命入門コース (45分間)
応急処置のスライドショー視聴、胸骨圧迫、AEDの使用法、応急担架作成、骨折時の応急処置なども講義可能ですので、ご相談ください。

開催しました 令和5年新春文化講演会

1月22日(日)、令和5年新春文化講演会を町民会館で開催しました。「国境なき医師団」の手術室看護師として海外の紛争地で医療活動に取り組んでいた白川

優子氏を講師として迎え、世界各地の紛争地の現実をご本人の経験を踏まえてお話ししていただきました。



▲講演の様子



▲白川優子氏



▲来場者との記念撮影

町制施行50周年記念宝くじ文化公演事業

吉田兄弟×レ・フレールスペシャルコラボコンサート

2月5日(日)、町制施行50周年記念宝くじ文化公演事業「吉田兄弟×レ・フレールスペシャルコラボコンサート」が町民会館で開催されました。

撥弦（はつげん）楽器である津軽三味線を吉田兄弟が、打弦楽器であるピアノをレ・フレールが奏でました。来場者は、二組の兄弟デュオによるコラボレーションを聞き入っていました。



令和4年度「日本農業遺産」に「比企丘陵の天水を利用した谷津沼農業システム」が認定されました

比企丘陵農業遺産推進協議会（熊谷市、東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、吉見町、寄居町）が申請していた「比企丘陵の天水を利用した谷津沼農業システム」が、1月18日(水)、農林水産大臣より「日本農業遺産」として認定されました。

平成29年7月7日の協議会発足以来、農業遺産としての地域資源の再評価ならびに申請書の作成、認定に向けて審査に挑んできましたが、3度目の挑戦にしてその価値が認められました。

全国的に「ため池かんがい」による農業の多くが、雨の少ない地域です。その地域では、技術革新の進展に伴い、農業用水の安定的な確保や効率的な利用のため、河川からの取水やため池同士の連携による広域シ

ステムへと変貌を遂げました。今なお「天水のみを水源とする」比企丘陵地域は稀有な存在となっています。当地域では、今から400年前には完成していた「天水を水源とする谷津沼かんがい」により、今日まで農業用水の需要を賄うことができています。

協議会では、比企丘陵地域における「天水を利用した農業」の魅力を広く発信するとともに、今後もその維持継承に努めていきます。



◀農林水産省ホームページ

全国文化財防火デー 吉見観音で消防訓練を実施しました

1月28日(土)、比企広域消防本部東松山消防署吉見分署、吉見消防団、地域住民が協力して、吉見観音の県指定建造物「安楽寺本堂・三重塔」を火災から守るため、消防訓練を実施しました。

当日は、消防署員と消防団員による放水訓練や地域住民による初期消火訓練が行われました。訓練後には、消防署職員から地域住民に、住宅用火災警報器や消火器の取扱いについて説明がありました。その後、町職員から吉見観音の由来などについて解説がありました。この訓練により、防火意識の高揚が図られました。



昭和24年1月26日、奈良県にある法隆寺金堂が炎上し、国宝の「十二面壁画」を焼損してしまいました。これにより、昭和30年に消防庁と文化庁が共同提案し、1月26日が「文化財防火デー」と定められました。毎年、その日を中心に各地で消防訓練などの活動が行われています。

南小学校で 消費生活出前講座を開催しました

1月24日(火)、南小学校で「スマートフォンやインターネットの適切な使用法」をテーマにした消費生活の出前講座を開催しました。

講師として、(社)草の根サイバーセキュリティ推進協議会の吉岡良平氏をお迎えし、スマートフォンやインターネットを利用した際のさまざまなトラブルについて学びました。

児童からは、タブレットを便利に使用するためには、ルールを守って安全に正しく利用することが大切であるとの感想が聞かれました。



よしみけやき保育所で 小学校の先生による体験授業を行いました

小学校入学を控えたよしみけやき保育所のきりん組(年長児)を対象に、町内の小学校の先生による体験授業を行いました。

今年度は町内3校の先生が訪問し、さまざまな教科の勉強をしました。ひらがなの書き方、粘土あそび、リズムあそびなどを通して、小学校の授業はどのようなものなのかを体験することができました。

園児を飽きさせないよう工夫した授業や先生への質問などで小学校生活の不安感は消え、早く小学校へ行きたいという期待感が増したようです。そして、春から始まる小学校生活をとても楽しみにしていました。



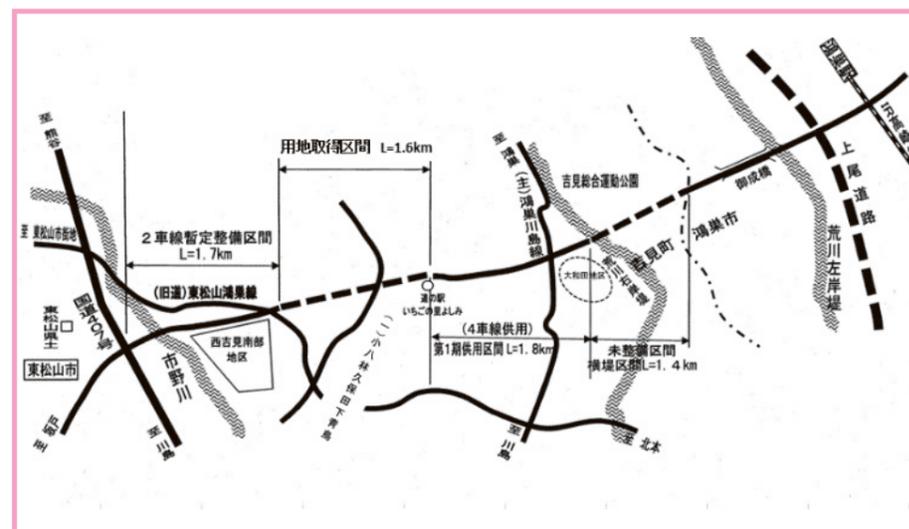
作山すみ子さんに贈呈されました 令和4年度母子愛育事業功労者知事感謝状

2月6日(月)、埼玉会館で作山すみ子さんに令和4年度母子愛育事業功労者知事感謝状が贈呈されました。

作山さんは、平成22年4月から吉見町母子愛育会東地区班長として、平成23年4月からは会長として、町の子育て支援事業や健康づくり事業に積極的に取り組まれ、その功績がたたえられました。



県道東松山鴻巣線の4車線化事業が着々と進んでいます



- ◆事業名
東松山鴻巣線4車線化事業
- ◆事業区間
東松山市新宿町地内(新宿小(南)交差点)～比企郡吉見町下細谷地内(下細谷交差点)
- ◆事業概要
○道路/道路土工、地盤改良工、排水構造土工、擁壁工、舗装工、防護柵工、付属施設工、区画線工等
○その他/横断歩道橋2橋、バスベイ、駐輪スペース整備
- ◆計画幅員
23.5m(標準部)

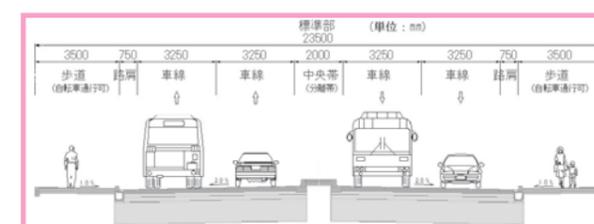
県道東松山鴻巣線は、国道254号(東松山市)から東松山市、吉見町、そして荒川を渡河して、国道17号(鴻巣市)までを東西に結ぶ重要な幹線道路です。

現在、交通渋滞の解消および増加する将来交通量への対応を目的として4車線化事業を進めており、沿道地域の生活環境の向上や産業経済の発展が期待されています。

本事業は地域の将来に係る大規模事業であるため、事業主体である埼玉県が調査・測量・設計および工事を担当し、町が用地取得業務を担当して、県と町が一丸となって事業を進めています。

県道東松山鴻巣線の4車線化事業は、平成29年度に用地測量を完了し、事業の対象となる地権者の方々への用地交渉を開始しました。

令和5年1月末時点では、面積ベースで約8割の用地取得が完了しています。残る用地取得についても、



▲整備後の標準横断面図

地権者のご理解とご協力により、早期に工事着手できるよう鋭意進めていきます。

また、2車線暫定整備区間および用地取得が完了している区間については、令和3年7月から道路改築工事に着手し、令和4年10月には一級河川市野川に架かる城南新宿橋(下流側)を新設しました。今後も、用地取得や物件移設が完了している久保田地内へ向けて道路工事を進めていきます。

最近のトピック



▲城南新宿橋完成



▲道路改築工事の施工状況



▲埋蔵文化財発掘調査の様子

- ◆直近の工事等の予定
○引き続き、用地取得や移転補償が完了した区間の道路改築工事(地盤改良工・排水構造土工・擁壁工・舗装工等)を実施していきます。工事に合わせて順次車線切替も行う予定です。
○令和5年度に、新宿小(南)交差点から鴻巣方面へ約2.3kmの区間の4車線供用を開始する予定です。

生涯学習

だより

教育委員会生涯学習課

生涯学習係(町民体育館内)	TEL 54-8311
文化財係(埋蔵文化財センター内)	TEL 54-9111
図書館係(ぶらっとよしみ内)	*TEL 54-1517
生涯スポーツ係(町民体育館)	*TEL 54-5625
町民会館係	*TEL 53-1331
公民館係(ぶらっとよしみ内)	*TEL 54-1517

※月曜日は休館

記載のイベント等は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、変更、延期、中止となる場合があります。必ず担当に電話でご確認ください。

ボール投げ教室 With 埼玉西武ライオンズ

- ◆日時/3月19日(日) 午前10時~正午
- ◆場所/ふれあい広場 多目的グラウンド
- ◆指導者/埼玉西武ライオンズ OB 武蔵丘短期大学講師
- ◆内容/ボールを投げるコツを埼玉西武ライオンズの元プロ野球選手の講師が教えてくれます。
- ◆対象/小学1年生~小学4年生
- ◆持ち物/マスク、運動のできる服装、飲み物など
- ◆参加費/無料
- ◆定員/20組40人(先着順)
- ◆申込み/3月12日(日)までに生涯スポーツ係に電話

吉見町は令和2年2月から埼玉西武ライオンズと「連携協力に関する基本協定」を締結しフレンドリーシティになっています。

4月・5月開催 スポーツ協会主催事業のお知らせ

- ◆町民体育館
 - さわやか卓球教室/各回午後7時~4月1日(土)、8日(土)、15日(土)
 - 町内バレーボール大会/4月16日(日)
 - 吉見町卓球選手権町内大会/4月23日(日)
 - いきいきバドミントン教室 5月16日(火)、23日(火)、30日(火)、6月6日(火)
- ◆ふれあい広場、吉見総合運動公園など
 - 町内ソフトボール大会/4月9日(日)、16日(日)
 - 町内グラウンドゴルフ大会/4月16日(日)
 - 町内野球大会/4月23日(日)、30日(日)
 - 町内テニスダブルス大会男子の部/4月23日(日)
 - 町内ソフトテニス大会/5月21日(日)
 - 団地対抗ソフトボール大会/5月28日(日)

公民館

公民館係 TEL 54-1517

歩け歩け大会

- ◆日時/3月26日(日) 午前8時30分~ ※小雨決行(判断が難しい場合は、当日午前7時30分~8時に上記連絡先に電話)
- ◆集合/東公民館
- ◆行程/さくら堤公園 約6.6km
- ◆持ち物/飲み物、帽子など

図書館

図書館係 TEL 54-1517

図書館ツアー

- ◆日時/3月19日(日)
- 子どもの部/午前9時30分~11時
- 大人の部/午後1時30分~3時
- ◆内容/各部とも同じ内容です。
- プチ分類講座/図書の分類方法を説明します。
- 施設見学/施設の利用案内や普段入ることができない書庫等に入ることができます。
- POP作り体験/おすすめ本を紹介するカードを作成します。作ったPOPは図書館で掲示します。
- ◆参加費/無料
- ◆対象/町内在住の小中学生と大人
- ◆定員/各部5人(先着順)
- ◆申込み/3月4日(土)午前9時以降に図書館係へ電話または図書館カウンターで申込み



どこにいても好きな時に
読みたい本を探して借りる
比企広域電子図書館『比企eライブラリ』
お申込みは吉見町立図書館で

比企eライブラリの登録について

- ◆登録できる方/次の2つに該当する方
- ①吉見町に在住の方
- ②吉見町立図書館利用カードをお持ちの方
- ◆申請先/吉見町立図書館 窓口
- ◆持ち物/次の2点
- 図書館利用カード
- 住所確認ができる身分証明書(運転免許証、マイナンバーカード等)
- ◆申請後/ログインに使用するIDと仮パスワードを発行します。初回ログイン後に、ご自身でパスワードを変更してご利用ください。
- ◆注意事項
- ◆費用/電子図書館のサービス利用は無料ですが、ご利用時の通信費は利用者負担です。
- ◆貸出冊数
- 最大貸出冊数/3冊まで
- 電子図書の貸出期間/貸出日から15日間
- ◆返却方法/貸出期間を過ぎると自動的に返却されます。ご自身での操作は必要ありません。

体育館

~週に1回以上
スポーツをしよう!~

生涯スポーツ係 TEL 54-5625

生涯スポーツ係の受付時間は、休館日・土曜・祝日を除く午前8時30分~午後5時15分

トレーニング器具講習会

- ◆日時/講習会実施中は、一般利用不可
3月10日(金) 午後7時
3月26日(日) 午前10時
- ◆場所/町民体育館 トレーニングルーム
- ◆内容/1時間程度の器具取り扱い説明
- ◆服装/運動のできる服装、体育館シューズ、マスク
※トレーニングに適さない服装の場合は受講できません。
また、更衣室は利用できませんので上記服装でお越しください。
- ◆対象/高校生以上(1回につき7人まで)
- ◆申込み/生涯スポーツ係に電話で事前予約(来館しての予約はご遠慮ください。)

令和5年度スポーツ安全保険

(公財) スポーツ安全協会埼玉県支部 TEL 048-779-9580

- ◆スポあんネット
(公財) スポーツ安全協会では、インターネット加入依頼システム「スポあんネット」を通じて、2月中旬から令和5年度スポーツ安全保険の加入を受け付けています。従来の加入依頼書での受付は行っていません。
- ◆保険期間/令和5年4月1日~令和6年3月31日
- ◆申請方法/スポーツ安全協会のホームページ上の「スポあんネット」から申請
<https://www.spokyo.jp/spoannet.html>
- ◆対象/スポーツ活動や文化活動などを行う4人以上の団体
- ◆対象となる事故の範囲/団体管理下での活動中(国内)やその往復中の事故など
- ◆掛金/高校生以上の個人活動も補償対象になるCW・BW区分が新しくできました。
- 中学生以下/A1区分800円・AW区分1,450円・D区分11,000円
- 高校生以上64歳以下/C区分1,850円・CW区分4,850円
- 65歳以上/B区分1,200円・BW区分5,000円 A2区分800円・D区分11,000円
- ◆補償内容/傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険

スポあんネットで検索



新着図書案内

※図書館ホームページ、図書館内「新着本コーナー」でも紹介していますので、ぜひご覧ください。

吉見町立図書館(吉見町図書交流館内) TEL 54-1517

- ◆ホームページ/<https://www.library.yoshimi.saitama.jp/>
- ◆開館時間/火曜~日曜日 午前9時~午後6時
- ◆今月の特集/芥川賞・直木賞、読売文学賞・ショートショート

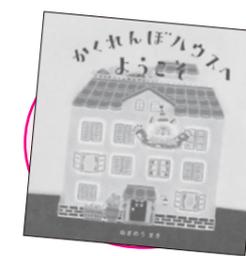
一般書



サイコーサウナ
五箇公貴 著

サウナブームの火付け役にもなったドラマ「サ道」プロデューサーによる、心も体もサイコーに整う全国サウナガイド。そんなサイコーサウナを誕生させた経営者達の熱すぎる人生も紹介する。

児童書



かくれんぼハウスへようこそ
ぬまのうまき 著

ねこくんが新しい家にひっこすと、「ぼくたちのこと、みつめてね!」という手紙が。どうやらこの家の住人たちが、それぞれの部屋に隠れているようです。ねこくんは住人たちをみつけられるでしょうか?

一般書

翼ってというのは嘘だけど フランチェスカ・セラ
奇跡を蒔くひと 五十嵐貴久
高島太一を殺したい五人 石持浅海
付き添うひと 岩井圭也
ああ面白かったと言って死にたい 佐藤愛子
102歳、一人暮らし。 石井哲代
好きを生きる 牧野富太郎
航空宇宙エンジニアになるには 小熊みどり
世界のディズニーパーク&リゾート

マーシー・キャリカー・スマザーズ
80歳、村上祥子さんの長生き発酵食レシピ 村上祥子

児童書

じじつはじじつ、ほんとうのことだよ ジョナ・ウィンター
カレーはあとのおたのしみ シゲタサヤカ
ぼくだけが知っているヘンテコなきかいのしくみ 大串ゆうじ
ティーパーティーで大事件! L.M. モンゴメリ原作
野鳥のレストラン 森下英美子
うさぎのモニカのケーキ屋さん 小手鞠るい
ひこぼしをみあげて 瀧羽麻子
奉還町ラブソディ 村中李衣
池上彰と考える未来の社会とデジタル庁 池上彰監修
いちばん大切な食べもの話 小泉武夫



ごみ減量化・資源循環にご協力ください

ゼロカーボン社会を推進するためには、各家庭から排出される可燃ごみ等の減量化・分別によるリサイクル・資源化し、焼却等によるCO₂（二酸化炭素）排出量を削減することが大切です。

第3回アイデア募集

皆さんが取り組んでいる、あるいは取り組もうとしている「ごみ減量化」「リサイクルなどの資源循環」へのアイデアを募集します。

- ◆テーマ／ごみ減量化・資源循環
燃やせるごみ等の削減・減量化、リサイクル（再利用）・リフューズ（ごみになるものを断る）など資源循環につながる、各家庭・職場・学校等において日頃取り組んでいることや工夫していることで、他の方にも実際に取り組むことができるアイデア
- ◆応募資格／町内在住、在勤、在学の方

◆応募方法／②～④の場合は、環境課環境衛生係（1階5番窓口）で応募用紙を入手してください。

- ①町ホームページの応募フォーム
右記二次元コードを読み取り
- ②郵送
〒355-0192 吉見町大字下細谷 411
環境課環境衛生係 宛て
- ③ファックス／0493-54-4970
- ④持参／環境課環境衛生係（1階5番窓口）
- ◆応募期限／年間を通して募集します。
- 5月12日（金）までに環境課に到着したアイデア
- ①町ホームページ等で紹介
- ②応募者の中から抽選で30人にエコグッズを贈呈



雑紙類の資源化

「雑紙（ざつがみ）」とは、家庭で出される古紙のうち「新聞」「雑誌」「段ボール」「牛乳パック」以外のリサイクルできる紙のことです。普段、何気なく燃やせるごみで捨てている「チラシ」「メモ紙」「包装紙」などは、資源としてリサイクルしましょう。

- ◆雑紙の一例
コピー用紙、チラシ、パンフレット、ノート、メモ用紙、包装紙、菓子箱、はがき、ティッシュの箱、封筒、トイレットペーパーの芯、名刺など

◆雑紙の出し方
①少量であれば、「雑紙回収袋」、雑誌の間、封筒などに詰めて出す。

- ②持ち手も紙製の紙袋に入れて紐でしばって出す。
- ◆広報紙を使った雑紙回収袋の作り方
町広報紙を使った雑紙回収袋の作り方を、町ホームページで紹介しています。



リユース（再利用）を検討してみませんか？

町では、不要品の一括査定サービス「おいくら？」を運営している㈱マーケットエンタープライズと「不要品のリユース（再利用）に関する連携協定」を締結し、より一層のごみ排出量の削減に取り組みます。

廃棄処分せずにリユースすることで、大気中の二酸化炭素を減らすことにつながる、サステナブル（持続可能）な取り組みです。

◆「おいくら？」とは
オンライン査定フォームに入力すると、複数の買取店から見積りを受けられるサービスです。書籍などの小型品からソファなどの大型品まで、さらに町では処理できないテレビなどの家電などもリユースすることができます。

また、出張買取での対応ができる場合もあります。

一括査定はこちらから▶



粗大ごみ等の適正な排出について

春先は引っ越しや片付けにより、誤った方法で集積所に排出されるごみが増加します。適正な排出にご協力をお願いします。

- ◆衣類・タオル、本・雑誌類
「資源ごみ」としてリサイクルできます。バラバラにならないようにひもなどでまとめて、収集日に集積所に出してください。
- ◆テレビ、エアコン、冷蔵庫など
「家電リサイクル法対象商品」で、集積所には出せません。

◆ふとん・毛布・まくら・カーペット・タンス・テーブルなど
「粗大ごみ」で、集積所には出せません。埼玉中部環境センターへ自己搬入もしくは自宅回収を依頼してください。（有料）

◆掃除機、扇風機、時計など
「小型家電」で、集積所には出せません。埼玉中部環境センターへ自己搬入もしくは自宅回収を依頼してください。（有料）

犬や猫のトラブルを防ごう

ペットは家族の一員です。私たちの身近な生活環境に影響する、犬や猫の飼い方、マナーについて、もう一度見直してみましょう！

ペットが迷惑をかけないように

- ◆フン尿は放置しないようにしましょう
散歩に出かける際、フンは必ず持ち帰り、尿は水で流すなどしましょう。
- ◆鳴き声は騒音トラブルのひとつです。
鳴く原因はさまざまです。恐い、寂しいといったもののほか、発情期によるものもあります。不妊手術を行う、または家の中で飼うなどで改善しましょう。
- ◆面倒を見れる範囲で飼養しましょう
複数飼いは生活を豊かにする反面、エサ代や散歩等の負担が大きくなり、近隣とのトラブルも起きやすくなります。飼う数を増やす時は、身の回りの環境などを一度見てみましょう。

- ◆高齢のペットはより気を付けましょう
ペットも年を取ります。10歳を過ぎると高齢となり、若い時と同じ飼い方が通じなくなってきます。脱走、徘徊の可能性も高くなりますので、身元の分かる物を身につけさせるなど対策を講じましょう。
- ◆ペットの問題は地域の問題にもつながります
フン尿・鳴き声・放し飼い等、不快や不安な状態が続くと、地域の問題につながることもあります。皆さんが快適に暮らせるよう、飼い方に心当たりがある方はもう一度見直してみましょう。

狂犬病予防集合注射のご案内

- ◆日程・会場／下記の表の中で、都合のよい日程を選んでお越しください。
- ◆持ち物／はがき（登録済みの方へ郵送します）

4月18日（火）

会場名	実施時間
東公民館	午前9時～9時30分
吉見町商工会	午前9時50分～10時20分
西部ふれあいセンター	午前10時40分～午前11時10分
田甲文化センター	午前11時30分～正午

4月19日（水）

会場名	実施時間
東野ふれあいセンター	午前9時～9時30分
近代農村センター（南公民館）	午前9時50分～10時20分
西公民館	午前10時40分～午前11時10分
北公民館	午前11時30分～正午

新たなごみ処理施設等の建設予定地が「鴻巣市郷地安養寺地内」に決定しました

新たなごみ処理施設等の建設予定地について、「埼玉中部環境保全組合は、検討委員会の答申を尊重し、『鴻巣市 北本市 吉見町 新たなごみ処理施設の整備促進に関する基本合意書』に示された鴻巣市郷地安養寺地内を建設予定地として、新たなごみ処理施設等の建設に係る事務を進める。」ことを決定しました。

詳細は、埼玉中部環境センターホームページ（下記二次元コードを読み取り）でご確認ください。

埼玉中部環境センター
ホームページ▶



みんなの伝言板

- Message Board -

税務会計課からのお知らせ

- 休日納税・納税相談窓口 ●
3月26日(日)
※毎月最終日曜日です。
午前8時30分～正午
役場1階税務会計課窓口

➡税務会計課管理徴収係
TEL 54-5029

コンビニでも納付できます。
※ PayB、PayPay、LINE Pay
での納付も可能です。

納期内の納付をお願いします!

◎町税の納付は便利な口座振替を
おすすめします。

3月20日(月)から

国土交通省熊谷出張所が移転します

➡国土交通省 荒川上流河川事務所
TEL 048-522-0612 FAX048-524-5041
国土交通省荒川上流河川事務所熊谷
出張所は、3月20日(月)から下記に移
転します。
◆移転先/〒360-0014
熊谷市箱田5丁目7番1号

春期講座を開講します

大東文化大学オープンカレッジ

➡大東文化大学・地域連携センター
TEL 31-1534
誰でも学べる教養・芸術・語学・ス
ポーツなどの約70講座を開講します。
◆期間/令和5年5月～7月
◆会場/大東文化大学(大東文化会館、
東松山キャンパス、オンライン)
◆対象/どなたでも
◆詳細/オープンカレッジホームペ
ージまたは無料パンフレットを上記
連絡先に請求
◆費用/無料～有料(講座による)
◆申込み
3月23日(木)～4月
3日(月)にホーム
ページまたはパ
ンフレット巻末
ハガキ、FAXで
申込み(先着順)



開催します

求人企業合同説明会

➡埼玉県雇用対策協議会 TEL 048-647-4185
◆日時/4月21日(金)
受付:正午～午後3時30分
◆場所/大宮ソニックシティビル
4階 市民ホール
◆対象/令和6年3月大学・短大・
専門学校卒業予定の方、既卒3年
以内の方
◆その他/予約不要、入退場自由、求
人企業情報を来場者全員に配布
◆参加企業/開催2週間前から当協
議会ウェブサイトに掲載
http://www.kotaikyou-saitama.ne.jp

開催します

フラダンス無料体験

➡石井 TEL 080-4075-2488
◆日時/3月7日(火)、14日(火)
ともに午後1時～2時
◆場所/フレサよしみ 会議室4
◆持ち物/飲み物、筆記用具
◆服装/運動できる服装
◆定員/10人程(申込順)
◆申込み/3月6日(月)までに上記連
絡先に電話

開催します

写真家 渡辺秀雄 回顧展

➡渡辺 TEL 0493-54-3274
2017年2月25日に急逝した写真
家、渡辺秀雄「回顧展」。自然を慈し
み一瞬の時をとらえた時間軸の体感。
そんな一コマの物語。
◆日時/3月21日(火)～26日(日)
(26日は午後6時まで)
◆場所/フレサよしみ 会議室1

展示します

防火ポスター

➡比企広域消防本部予防課 TEL 23-2268
火災予防をテーマに描いた小学4年
生の入選作品を展示します。
◆日時/3月1日(火)～7日(火)
(開館時間内)
◆場所/吉見町図書交流館

3月1日(火)～7日(火)は

春の全国火災予防運動

➡比企広域消防本部予防課 TEL 23-2268
◆全国統一防火標語
お出かけは マスク戸締り 火の用心
◆住宅防火 いのちを守る
10のポイント
【4つの習慣】
○寝たばこは、絶対にしない、させない
○ストーブの周りに燃えやすいものを
置かない
○こんろを使う時は火のそばを離れない
○コンセントはほこりを清掃し、不
必要なプラグは抜く
【6つの対策】
○火災の発生を防ぐために、ストーブ
やこんろ等は安全装置の付いた機
器を使用する
○火災の早期発見のために、住宅用火
災警報器を定期的に点検し、10年
を目安に交換する
○火災の拡大を防ぐために、部屋を整
理整頓し、寝具、衣類およびカーテ
ンは、防災品を使用する
○火災を小さいうちに消すために、消火
器等を設置し、使い方を確認しておく
○お年寄りや身体の不自由な人は、避
難経路と避難方法を常に確保し、備
えておく
○防火防災訓練への参加、戸別訪問など
により、地域ぐるみの防火対策を行う
◆備えよう住宅用火災警報器
住宅用火災警報器は10年を目安に
交換をおすすめします。



参加者を募集します

吉見総合運動公園のイベント

➡公園管理事務所 TEL 54-4701
◆硬式テニス教室
○内容/テニスを基礎から学べます。
○日程/4月～10月の14回
◆親子で作る竹細工ヘリコプター
○内容/竹の部品を組み立てて、竹と
んぼを空に飛ばしましょう。
○日程/3月19日(日)
◆ワイヤークラフトづくり
○内容/小鳥や昆虫をモチーフとして
手作りします。
○日程/3月25日(土)
◆詳細
公園ホームページ
でご確認ください。
(右記二次元コード
を読み取り)



埼玉県行政書士会東松山支部から

行政書士による無料相談会

➡担当者 瀬戸 TEL 0493-54-4148
◆日時/3月16日(木)午後2時～4時
◆場所/吉見町勤労福祉センター会議室
◆相談員/埼玉県行政書士会東松山支
部所属行政書士
◆相談内容/相続遺言・贈与・許認可など
◆予約/上記連絡先に電話
◆相談料/無料
◆後援/吉見町

団員を募集します

フレサよしみウインドオーケストラ

➡代表 大井川 TEL 54-8990
吉見町を中心に、音楽が好きなさま
ざまな世代の団員が所属しています。
定期演奏会のほか、町主催事業へも積
極的に参加しています。私たちといっ
しょに活動しませんか?お気軽にご連
絡ください。
◆対象/演奏経験のある方、個人で楽器
を所有されている方、高校生以上の方
(高校生は保護者の承諾が必要)、日常
の練習・年間行事に参加できる方
※初心者の方はご相談ください
◆募集パート/全パート
特にホルン、チューバ、トランペッ
ト、トロンボーン、パーカッション
※パーカッション等大型楽器は貸出可
◆練習日時/毎週土・日のどちらか
午後6時～9時
◆練習場所/フレサよしみスカイホール
(使用できない場合は鴻巣箕田公民館)
◆常任指揮者/石田智史先生(東京農
業大学第三高校教諭)
◆団費/月額
一般3,000円
学生1,000円
高校生500円
◆詳細/右記二次元
コードを読み取り



無料電話相談を実施します

敷金(賃貸住宅)トラブル110番

➡埼玉司法書士会事務局
TEL 048-863-7861
◆日時/4月8日(土)、9日(日)
午前10時～午後4時
◆当日相談用電話番号/048-872-8055
◆費用/無料(通話料のみ利用者負担)

不動産鑑定士による

不動産の無料相談会

➡公益社団法人埼玉県不動産鑑定士協会
TEL 048-789-6000
不動産鑑定士が不動産の価格等の相
談に応じます。
◆日時/4月8日(土)
午前10時～午後4時
◆場所/さいたま市浦和コミュニティ
センター14集会室、ウエスタ川越
2階活動室4

募集します

国税専門官(国家公務員)

➡関東信越国税局人事第二課試験係
TEL 048-600-3111
◆概要/国税局や税務署において、税
のスペシャリストとして働く国税
専門官(国家公務員)を募集します。
◆試験区分/国税専門A(法文系)、
国税専門B(理工・デジタル系)
◆受験資格/①平成5年4月2日～
平成14年4月1日生まれの者、②
平成14年4月2日以降生まれの者
で次に掲げる者
(1)大学(短期大学を除く。以下同
じ。)を卒業した者および令和6年
3月までに大学を卒業する見込みの
者、(2)人事院が(1)に掲げる者と
同等の資格があると認める者
◆試験日/第1次:6月4日(日)
第2次:6月30日(金)～7月14日
(金)のうちいずれか第1次試験合格
通知書で指定する日時
◆申込み/https://www.jinji-shiken.
go.jp/juken.html
◆受付期間/3月1日(水)午前9時～
3月20日(月)(受信有効)

募集します

国家公務員

➡人事院関東事務局 TEL 048-740-2006
◆総合職試験(院卒者・大卒程度)
○受付期間/3月1日(水)～20日(月)
○第1次試験日/4月9日(日)
◆一般職試験(大卒程度)
○受付期間/3月1日(水)～20日(月)
○第1次試験日/6月11日(日)
◆一般職試験
(高卒者・社会人(係員級))
○受付期間/6月19日(月)～28日(水)
○第1次試験日/9月3日(日)
◆申込み/下記URLからアクセス
https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html

今月の相談

- ◆法律相談(※要予約)
 - ➡自治財政課相談係 TEL 54-1515
 - 日時/3月8日(水)
午後1時30分～4時30分
 - 場所/役場3階小会議室
- ◆行政相談
 - ➡自治財政課相談係 TEL 54-1515
 - 日時/3月20日(月)午前9時～正午
 - 場所/役場3階小会議室
- ◆心配ごと相談
 - ➡社会福祉協議会 TEL 54-5228
 - 日時/3月14日(火)、28日(火)
午前10時～午後3時
 - 場所/社会福祉協議会相談室
(福祉会館内)

◆教育相談

- ➡教育相談室 TEL 54-1752
- 日時/毎週月～金曜日
午前9時30分～午後3時30分
- 場所/町民体育館2階 教育相談室
※電話相談は随時受付、面接相談は
電話でお申し込みください。

◆消費生活相談

- ➡東松山市消費生活センター
TEL 21-1414
- 日時/月～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
午前10時～正午
午後1時～3時30分
- 場所/東松山市役所本庁舎2階
(東松山市松葉町1-1-58)

◆救急電話相談

- ➡#7119 または ➡TEL048-824-4199
お医者さんに行くべきか迷った場合
の相談に対応する医療機関の案内を
24時間365日実施しています。
今までどおり、以下の電話番号でも
相談することができます。
- 小児救急電話相談 ➡#8000
または ➡TEL048-833-7911

◆虐待通報ダイヤル

- 24時間365日対応 ➡#7171ダイヤル
県では、児童、高齢者、障がい者に
対する虐待を通報する窓口として、虐
待通報ダイヤルを開設します。詳細は、
県ホームページをご覧ください。



○保健センター Tel 54-3120
○介護予防施設悠友館 Tel 53-0526
○地域包括支援センター(保健センター内) Tel 53-0370

悠友館 ☎Tel 53-0526
☎FAX 53-0526

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、貸館の利用条件変更や事業の中止などの可能性があります。ご利用前に、悠友館までお問い合わせください。

筋トレマシンの利用について

- ◆対象/町内在住の60歳以上の方
 - ◆定員/1つの時間区分につき4人(先着申込順)
 - ◆申込み/悠友館に電話または窓口で申込み(初回利用時は講習あり)
 - ◆予約開始日/3月1日(水) 午前9時~
 - ◆予約上限/1人につき、月8回まで
 - ◆時間区分/①午前9時~11時、②午後1時~3時
③午後4時~6時
- ※事業実施のため、毎週水・金曜日の時間区分②は利用不可
- ◆その他/来館前に血圧測定をお願いします。

ゆうゆう保健室(健康相談)

- ◆内容/保健師による血圧測定
- ◆日時/3月7日(火)、14日(火)
午前10時~11時30分
- ◆場所/荒川荘 ※申込不要
- ◆対象/町内在住のおおむね65歳以上の方

アシタバ教室(パドル体操教室)

- ◆内容/マスク着用でイスに座ってできる軽運動
- ◆日時/3月7日(火)、14日(火)
午前11時~正午(短縮等あり)
- ◆場所/荒川荘
- ◆申込み/当日受付(定員:先着10人程度)
- ◆対象/町内在住のおおむね65歳以上の方
- ◆参加条件/ゆうゆう保健室で血圧計測をお願いします。

認知症簡易チェックサイト

認知症は誰でもかかる可能性のある身近な病気で、早期発見や早期治療が大切です。『認知症簡易チェック』は気軽にいつでも認知症の状態をチェックできます。右記二次元コードまたは町ホームページからアクセスしてください。



地域包括支援センター ☎Tel 53-0370
☎FAX 54-3208

開催団体を募集 高齢者住宅の火災予防講座

県内の住宅火災における死者のうち、7割以上は65歳以上の高齢者です。住宅防火の意識を高めるため、火災予防講座の受講を希望する団体(サロン、自治会等)に比企広域消防本部の職員を講師として派遣します。

- ◆時間/1時間程度
- ◆対象/高齢者の団体等(10人以上)

- ◆申込み/地域包括支援センターに連絡し、次の①②をお伝えください。①開催希望日(第3希望まで)、②開催場所(ご用意できない場合は応相談)
- ◆受講料/無料
- ◆講話内容(例)/たばこ・電気による火災事例の講話、住宅用火災警報器の設置等の重要性、寝具やカーテンの防災品の推進

出前介護予防教室

- ◆内容/マスク着用で行う軽運動等
 - ◆3月開催日程
- | 開催場所 | 開催日 |
|------------|----------------|
| 東野ふれあいセンター | 水曜日 8日、15日、22日 |
| 西部ふれあいセンター | 金曜日 10日、17日 |
| 南公民館 | 金曜日 3日、17日 |
| 北公民館 | 水曜日 1日、15日 |
- ◆時間/午前10時~11時30分(短縮等あり)
 - ◆対象/町内在住のおおむね65歳以上の方
 - ◆申込み/当日受付(定員:先着20人程度)
 - ◆その他/来館前に検温と血圧測定をお願いします。

体操教室

- ◆内容/マスクを着用してできる軽運動
 - ◆3月開催日程
- | 開催曜日 | 開催日 |
|------|-------------|
| 月曜日 | 6日、13日、20日 |
| 水曜日 | 8日、15日、22日 |
| 金曜日 | 10日、17日、24日 |
- ◆時間/午前10時~11時30分(短縮等あり)
 - ◆対象/町内在住のおおむね65歳以上の方
 - ◆定員/各教室25人(先着申込順)
 - ◆場所/悠友館 軽運動室
 - ◆申込み/悠友館に電話または窓口で申込み(1人につき、月5回まで予約可能)
 - ◆予約開始日/3月1日(水) 午前9時~
 - ◆その他/来館前に血圧測定をお願いします。

地域包括支援センター ☎Tel 53-0370
☎FAX 54-3208

認知症ケア相談室・オレンジカフェ

◆認知症ケア相談室
在宅で認知症介護をしている家族介護者等が対象です。抱え込まずに相談してみませんか。地域包括支援センターと下記の2か所に相談室を設置しています。ぜひお気軽にお問い合わせください。

事業者名等	認知症ケア相談室
特別養護老人ホーム 常磐苑 北吉見350 Tel 53-2333	毎週月~土曜日 ※来所相談は要予約 午前10時~午後4時
ケアハウスよしみの 地頭方333 Tel 54-5544	毎日 午前10時~午後4時

◆オレンジカフェ
認知症の人やその家族が、地域の人や専門職と互いに情報を共有し、理解し合う場です。主な活動内容は、情報交換、相談、イベント等です。

事業者名等	オレンジカフェ(予約不要)
特別養護老人ホーム 常磐苑 北吉見350 Tel 53-2333	◆日時 3月4日(土) 午前10時~ ◆場所/常磐苑本館1階
ケアハウスよしみの 地頭方333 Tel 54-5544	◆日時 3月17日(金) ◆場所 ケアハウスよしみの1階

介護のつどい「ほっとすぺーす」

介護に関心のある方ならどなたでも参加できます。お茶を飲みながら、日々の困りごとや介護の思いなど、なんでも語り合える場です。途中参加・退席可能です。秘密は守られますので、安心してご参加ください。

- ◆日時/3月20日(月)
午後1時30分~3時
- ◆場所/吉見町福祉会館1階ボランティアセンター室
- ◆対象/介護をされている方、介護に関心がある方

開催団体を募集 認知症サポーター養成講座

認知症の方やその家族を温かく見守る応援者を、認知症サポーターといいます。町では、集会所、職場および学校等に講師が出向いて、認知症の方への理解や接し方について学ぶ「認知症サポーター養成講座」を実施しています。受講後には、認知症サポーターの証としてオレンジリング(腕輪)をお渡しします。

- ◆時間/1時間程度(受講料無料)
- ◆対象/10人以上の団体
- ◆会場/個人宅以外(ご用意できない場合は応相談)
- ◆申込み/以下の2点の内容を、地域包括支援センターにご連絡ください。
- 開催希望日/第3希望まで



よしみん見守りシール

認知症などで見守りが必要な方へ「よしみん見守りシール」を配布しています。発見者がシールに印刷された二次元コードを読み取ると、瞬時に家族へメールが送信されます。24時間365日やりとりが可能です。

- ◆対象者/町内在住の見守りが必要な高齢者(要介護または要支援認定者相当)



- ◆交付枚数/耐洗ラベル30枚+蓄光シール10枚
- ◆費用/無料(シールの追加交付は自己負担)
- ◆申請方法/地域包括支援センターに電話で確認



QRコードは株デンソーウェブの登録商標です。

保健センター ☎Tel 54-3120

フッ素塗布事業

- ◆3月7日(火)/次の期間に生まれたお子さんが対象
①令和2年1月1日~令和2年2月29日
②令和3年1月1日~令和3年2月28日
- ◆3月10日(金)/次の期間に生まれたお子さんが対象
①令和元年9月1日~令和元年10月31日
②令和3年5月1日~令和3年6月30日
- ◆受付開始/両日とも午後1時から
- ◆持ち物/歯ブラシ、タオル、フッ素塗布スタンプカード
- ◆フッ素塗布代/100円
- ◆会場/吉見町保健センター 2階
- ◆事前予約/不要
※実施日に直接、会場までお越しください。

3月の在宅当番医（診療時間 午前9時～午後5時）

内：内科 外：外科 小：小児科 心：心臓内科 アレ：アレルギー科 循：循環器内科 呼：呼吸器内科 胃：胃腸科

日	曜日	医療機関名	診療科目	所在地	電話
3月21日	火・祝	ほしこどもおとなクリニック	小、内、アレ	東松山市上野本 1226-1	24-0753
3月21日	火・祝	森田クリニック	内、外	吉見町久米田 859-1	53-2220

「在宅当番医」のほかにも、比企地区には日曜日に診察を行っている医療機関があります。
 (注意) 診療時間の変更や臨時休診することがあります。必ず事前に電話相談のうえ受診してください。

■日曜日に診察している医療機関 (注意) 診療時間の変更や臨時休診することがあります。必ず事前に電話相談のうえ受診してください。

内：内科 外：外科 小：小児科 心：心臓内科 アレ：アレルギー科 循：循環器内科 呼：呼吸器内科 胃：胃腸科

医療機関名	診療時間	診療科目	所在地	電話番号
辻保順医院	9:00～12:00	内、小	東松山市新郷 29-3	23-9045
横山内科循環器科医院	9:00～12:00	内、心、循	東松山市上野本 132-6	24-3225
いちごクリニック	9:00～12:00	内、小、胃、アレ	東松山市東平 1889-1	36-1115
中澤医院	8:30～12:00	内、小、皮膚科	東松山市本町 2-3-11	22-0710
樺澤内科医院	9:00～12:00	内、循、呼、小	東松山市松山町 1-1-10	23-5813
柳澤医院	9:00～12:00 第1,3,5週のみ	内、胃、肝臓内科	小川町大塚 21-7	72-0024
高野医院	9:00～12:00	内	小川町大塚 103	72-0045
新井眼科クリニック	9:00～12:00 15:00～18:00	眼科	小川町大塚 907-1	74-1711
木下医院	9:00～12:00 15:00～18:00	内、外、小	小川町大塚 660	72-0375
田口医院	8:30～12:00	耳鼻咽喉科	小川町小川 88-1	72-1036
たばた小児科	8:45～12:00	小、アレ、内	吉見町久米田 616-8	54-8822
こだま医院	9:00～11:30 連休の日曜日は休診	内	ときがわ町桃木 186	65-0147

ふるさと文芸 町民文芸

選者 吉見町民文芸選考委員会

短歌

新年を嫁に添われて菩提寺へ健康願いの初鐘つく
 ◎お嫁さんに添われて、初詣をした情景が浮かんでくる。
 初鐘をつき、良い年のスタートがきれた事である。
 ◎芝生にてラジオ体操一二三大きくのびのび時に踰越して
 ◎日課のラジオ体操が、号令をかけながら、元気に励まれているが、
 時にはよろけるという、ユーモアのある一首。
 老犬と婆の散歩に会う人の皆やさしくて車減速す
 わが身の内古着のごとく痛めるを八十路過ぎなるトックは証す
 寒々と零下の湖水に氷鏡風の落書き日々模様替え
 ぬくもりて八丁湖畔散策す桜花のつぼみ日ごとふくらむ
 さむ空に咲き誇りたる皇帝ダリア一夜の霜にてたちまち萎る
 卯年こそ平和なる世界祈念するウクライナ難民帰国なる日も
 どの局の唄もクイズも昭和若き若いタレントはやし立ており

俳句

湖をめぐる人影まばら山眠る
 ◎湖を巡っても人影まばらで、景色も冬枯れて花も紅葉もない
 寂寥感のみの叙情。定家・芭蕉系譜のわび・さびの句境で秀逸です。
 ◎春先でもまだ寒さ厳しく、薄氷が張り、それを孫が踏み、微笑を
 浮かべた親が踏み、それを読む祖父と三代の連携の喜びの薄氷です。
 子が踏みしあと親が踏む薄氷
 校庭に風音しきり春休み
 大寒や枝伐る音のいさぎよさ
 白息や感涙溢る走り終え
 寒明けの青竹割りて垣根かな
 凜として今を生きよと冬木の芽
 摘み草やすりむくひさも草の中
 日脚のび駐車賑う開店日

今月の季題 当季雑詠

一ツ木	丸	丸
小川晶胡	貫	貫
荒子	堀口幸夫	内野静枝
下勝之	高橋富久子	
津田美代子	辻	
小野多美子	八丁	
いさを	天	
金子富美子	松本音次	
輝翁	小澤泰弘	
内海静代	松本その	
中村静美		

- 町民文芸では、子どもからお年寄りまで、町民の方なら誰でも応募できます。皆さんの応募をお待ちしております。
 - ◆今月の応募/俳句 36句、短歌 20首
 - ◆応募要領
 - 応募用紙/総務課(2階7番窓口)、図書館、町ホームページで入手(ハガキ・他の用紙でも可)
 - 記入事項/①住所、②行政区(掲載を希望しない方はその旨を記載)、③氏名(ペンネーム可。ただし、本名も必ず記載)、④電話番号、⑤自作の作品(各部門2作品まで)
 - 提出方法/郵送、FAX、持参のいずれか
 - 季題(俳句)/5月号 当季雑詠
 - 応募期限/毎月25日まで
 - ◆注意事項
 - 俳句部門/5・7・5を基本形とし、季語がある作品
 - 短歌部門/5・7・5・7・7を基本形とした作品
 - 英語表記/縦書きで掲載するため不可。カタカナは可
 - ※選考委員が応募者の了承を得たうえ、作品を修正する場合があります。
- ☎総務課広報聴係 Tel 54-1514 FAX 54-4200

今月の表紙 令和5年1月29日(日) 吉見町子ども議会議員と吉見町長との懇談会

◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施したうえで行われている事業等において、写真撮影時のみマスクをはずして撮影しています。

今月の防災行政無線定時(夕方)放送は午後4時45分です!
 今月の見守り放送は 南小学校 が担当します。

よしみ 良味 食育 コーナー 保健センター Tel 54-3120

朝ごはん、食べていますか?
 朝、時間が無いから朝食を抜いて家を出ていませんか? 朝食を食べないと、午前中、からだは動いても頭はボンヤリ、ということになりがちです。朝食を食べて、脳とからだをしっかりと目覚めさせ、元気に一日をスタートさせましょう。

朝ごはん、毎日ちゃんとスイッチを入れましょう
 朝日を浴び、朝食をとると、体内時計がリセットされ、一日の生活リズムが整います。前日の夕食が遅かったり夜食を食べ過ぎると食欲がわきません。また、夜型の生活で朝早く起きることができないと朝食をとる時間がとれません。生活リズムを整えることが大切です。

- 朝ごはんの効果
- ごはんなどの主食を食べると脳のエネルギー源になるブドウ糖となり、朝から勉強や仕事に集中できます。(出典：農林水産省「子どもの食育」)
 - 幼児や中学生、成人を対象とした研究では、朝食を食べる人は、睡眠の質がよい人が多いことや不眠傾向の人が少ないことが報告されています。(出典：農林水産省「食育」ってどんないいことがあるの?)
 - 小学生を対象とした研究では、朝食を毎日食べる人はそうでない人と比較して、学力が高いことが報告されています。
 - ◆参考/朝食を毎日食べるとどんないいことがあるの? (農林水産省)
<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/evidence/chosyoku.html>



3 MARCH 弥生 (やよい) 月行事カレンダー

行事については、各機関にお問い合わせください。



町の花 きく



町の木 けやき



町の鳥 ひばり

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
			1 ② 出前介護予防教室 (北公民館) 10:00 ~	2	3 ② 出前介護予防教室 (南公民館) 10:00 ~	4
5 悠	6 啓蒙 公図体ヲ荒	7 ③ ゆうゆう保健室・アスタバ教室 10:00 ~ (荒川荘) ④ 3歳児健診 (R1⑦⑧生)	8 ④ 法律相談(自治財政課) 13:30 ~ 16:30 ※要予約 ② 出前介護予防教室 (東野ふれあい) 10:00 ~	9 ⑤ マイナンバーカード 臨時窓口(町民健康課) 17:15 ~ 19:00	10 ② 出前介護予防教室 (西部ふれあい) 10:00 ~ ④ 2歳児歯科健診 (R2⑦⑧生) ⑥ トレーニング器具講習会 19:00 ~	11
12 悠	13 公図体ヲ荒	14 ③ 心配ごと相談 10:00 ~ 15:00 ③ ゆうゆう保健室・アスタバ教室 10:00 ~ (荒川荘)	15 ② 出前介護予防教室 (東野ふれあい) 10:00 ~ ② 出前介護予防教室 (北公民館) 10:00 ~	16	17 ② 出前介護予防教室 (西部ふれあい) 10:00 ~ ② 出前介護予防教室 (南公民館) 10:00 ~	18
19 悠	20 ④ 行政相談(自治財政課) 9:00 ~ 12:00 ② 介護のつどい(福祉会館) 13:30 ~	21 春分の日 春分	22 ② 出前介護予防教室 (東野ふれあい) 10:00 ~	23 図	24	25
26 悠	27 公図体ヲ荒	28 ③ 心配ごと相談 10:00 ~ 15:00	29	30	31	

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、広報よしみで掲載している事業等については中止または延期、施設については休館の可能性あります。最新の情報は、町ホームページの閲覧、担当課および施設に電話でご確認ください。皆様のご理解、ご協力をお願いします。

- ④… 吉見町役場 TEL 54-1511(代)
- ⑤… 町民体育館 TEL 54-5625
- ⑥… 保健センター TEL 54-3120
- ⑦… フレサよしみ(吉見町民会館) TEL 53-1331
- ⑧… 悠友館 TEL 53-0526
- ⑨… 埋蔵文化財センター TEL 54-9111
- ⑩… 地域包括支援センター TEL 53-0370
- ⑪… 社会福祉協議会 TEL 54-5228
- ⑫… 中央公民館 TEL 54-1517
- ⑬… 老人福祉センター荒川荘 TEL 54-4768
- ⑭… 図書館 TEL 54-1517

悠図体ヲ荒 … 施設休館日

吉見町の人口と世帯 令和5年2月1日現在

人口	男	9,137 (-14)	1月中における
	女	8,937 (-29)	出生 4 (+ 1)
	計	18,074 (-43)	転入 37 (- 4)
世帯		7,878 (+ 4)	転出 51 (+ 8)

()内は前月対比

発行・編集

吉見町役場総務課
〒355-0192 埼玉県比企郡吉見町大字下細谷 411
TEL 0493-54-1511(代表) FAX 0493-54-4200
ホームページ <https://www.town.yoshimi.saitama.jp/>

町HP



公式 Facebook



公式 twitter



公式 LINE



防災無線放送

◇電話で再確認!!
TEL 0493-81-6789

◇メールで登録!!
yoshimi@b.bme.jp
空メールを送るだけ!